

# 学会だより

## 1 「理事会」報告

「第25回 岡山大学算数・数学教育学会理事会」を平成30年6月16日(土)13時30分から14時30分まで、岡山大学教師教育開発センターで開催しました。同理事会への参加者は、会長、顧問、理事、会計監査、幹事の合計11名でした。理事会の議題とそれぞれの内容は下記の通りです。

### (1) 平成29年度の学会活動報告

#### ① 6月学会談話会について

平成29年度の談話会を平成29年6月17日(土)に、岡山大学教師教育開発センターで開催し、岡山大学教育学部附属小学校教諭 草地 貴幸先生から「統計的な見方・考え方の育成」ー第3学年「表とグラフ」の指導を通してー、岡山大学教育学部附属中学校教諭 横林 慎也先生から「数学的な見方・考え方を養う「円周率の授業」」、岡山大学准教授 中村 登先生から「円周率について」についての話題を提供していただいたことの報告がなされました。

#### ② パピルス号発刊について

平成29年11月11日(土)に学会誌パピルス24号の発刊を行い、6本の実践研究論文と2本の研究論文の計8本を掲載したことについての報告がありました。

### (2) 平成29年度 会計報告、会計監査報告・承認

平成29年度の会計報告、会計監査報告があり、平成29年度会計報告が理事会で承認されました。

### (3) 平成30年度の事業活動計画

#### ① 平成30年度 総会・理事会・談話会について

#### ② 平成30年度 学会研究発表会について

#### ③ 学会誌「パピルス(第25号)」発刊予定について

続いて、本年度の活動予定について話し合いました。平成30年度の学会の活動については、平成30年6月16日(土)に「総会・理事会・談話会」を行い、平成30年11月24日(土)に「岡山大学算数・数学教育学会研究発表会」の開催、学会誌「パピルス(第25号)」の発刊を行うことに決まりました。

### (4) 平成30年度予算案について

平成30年度の予算案についての提案がなされ、理事会で承認されました。

### (5) 平成30年度退会会員、新入会員について

平成30年度の退会会員について、柏野 恵先生、高田 京子先生、藤井 和郎先生、山本 厚子先生、玉中 千夏子先生 計5名が退会会員として理事会で承認されたことを報告しました。

### (6) 平成30年度学会、会長、副会長、会計、会計監査、理事について

平成30年度の本学会において、岡山大学大学院教授 平井 安久先生に会長職をお願いすること

が理事会で承認されました。それに伴い、会則に従って、会長委嘱である副会長、会計、会計監査、理事のメンバーの留任の報告がありました。

## 2 「総会」報告

理事会に引き続き、平成30年6月16日(土)16:30から「第25回 岡山大学算数・数学教育学会総会」が岡山大学教師教育開発センターで開催されました。参加者は、20名でした。

### (1) 平成29年度の学会活動報告

#### ① 6月学会談話会について

平成29年度の談話会を平成29年6月17日(土)に、岡山大学教師教育開発センターで開催し、岡山大学教育学部附属小学校教諭 草地 貴幸先生から「統計的な見方・考え方の育成」ー第3学年「表とグラフ」の指導を通してー、岡山大学教育学部附属中学校教諭 横林 慎也先生から「数学的な見方・考え方を養う「円周率の授業」」、岡山大学准教授 中村 登先生から「円周率について」についての話題を提供していただいたことの報告がなされました。

#### ② パピルス号発刊について

平成29年11月11日(土)に学会誌パピルス24号の発刊を行い、6本の実践研究論文と2本の研究論文の計8本を掲載したことについて報告しました。

### (2) 平成29年度 会計報告、会計監査報告・承認

平成29年度の会計報告、会計監査報告があり、平成29年度会計報告が理事会で承認されたことを報告しました。

### (3) 平成30年度の事業活動計画

#### ① 平成30年度 総会・理事会・談話会について

#### ② 平成30年度 学会研究発表会について

#### ③ 学会誌「パピルス(第25号)」発刊予定について

続いて、本年度の活動予定について話し合いました。平成30年度の学会の活動については、平成30年6月16日(土)に「総会・理事会・談話会」を行い、平成30年11月24日(土)に「岡山大学算数・数学教育学会研究発表会」の開催、学会誌「パピルス(第25号)」の発刊を行うことに決まったことを報告しました。

### (4) 平成30年度予算案について

平成30年度の予算案についての提案がなされ、理事会で承認されたことを報告しました。

### (5) 平成30年度退会会員、新入会員について

平成30年度の退会会員について、柏野 恵先生、高田 京子先生、藤井 和郎先生、山本 厚子先生、玉中 千夏子先生 計5名が退会会員として理事会で承認されたことを報告しました。

#### (6) 平成30年度学会, 会長, 副会長, 会計, 会計監査, 理事について

平成30年度の本学会において, 岡山大学大学院教授 平井 安久先生に会長職をお願いすることが理事会で承認されたことを報告しました。そして, 会則に従って, 会長委嘱の副会長, 会計監査, 理事, 会計のメンバーの留任の報告がありました。

### 3 会員の異動について

平成30年6月1日現在で把握している本学会員の方々の異動です。( )の中には, 新しい勤務地です。

芦田 俊彦	(津山市立津山西中学校)
大森 真人	(浅口市立金光小学校)
竹本 昌史	(総社市立総社東中学校)
福田 博雅	(岡山市立一宮公民館)
山野 定寿	(真庭市立北房小学校)

(五十音順 敬称略)

## 第25回 岡山大学算数・数学教育学会「談話会」報告

日 時：平成30年6月16日(土)

14:00～16:30

場 所：岡山大学教師教育開発センター

参加者数：20名

平成30年度の談話会では、岡山大学教育学部附属小学校 教諭 有元 淳一先生、広島大学附属東雲小学校 教諭 小林 秀訓 先生、岡山大学大学院教育学研究科教授 岡崎 正和先生の3名の方から話題を提供していただき、学会員の方たちから多くの質問や意見をいただきました。提供していただいた話題は以下の通りです。

< 研究発表 >

「1000までの数」

—235と書く理由を説明することができる子供に—

岡山大学教育学部附属小学校 教諭 有元 淳一 先生



小学校段階において確率概念を形成するための一考察」

—第5学年「割合とグラフ」の実践から—

広島大学附属東雲小学校 教諭 小林 秀訓 先生



< 基調講演 >

「新しい学習指導要領下での算数・数学科の授業づくり」

—不易と流行—

岡山大学大学院教育学研究科教授 岡崎 正和先生



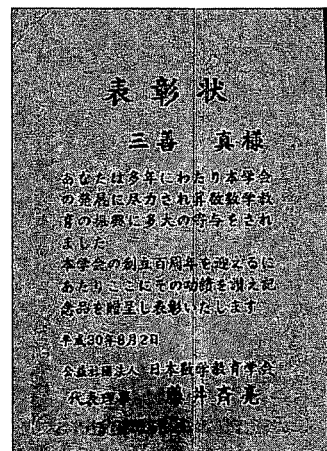
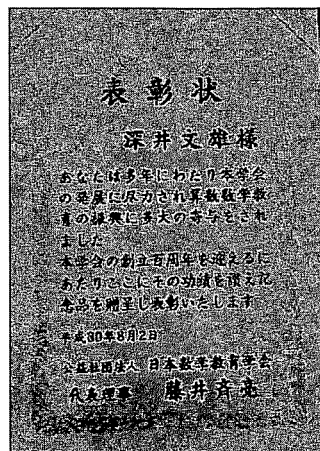
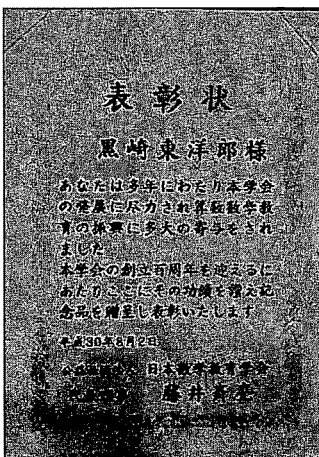
# 学会だより

## 「黒崎 東洋郎先生、深井 文雄先生、三善 真先生、おめでとうございます。」

平成 30 年 8 月 2 日(木)に「平成 30 年日本数学教育学会創立百周年記念式典」が TFT ホールで開催され、各都道府県における算数・数学教育において功労のあった方々が表彰されました。

そこで、本学会の理事であられる黒崎東洋郎先生、深井文雄先生、三善真先生の 3 名の方が岡山県の算数・数学教育を牽引し、実践研究の推進に功績のあった方ということで表彰されました。黒崎東洋郎先生、深井 文雄先生、三善 真先生、おめでとうございます。

以下に、3 人の方々の岡山県での算数・数学教育における簡単なご功績について、ご紹介させていただきます。



## 黒崎 東洋郎 先生

昭和 49 年 岡山大学卒業後、岡山大学算数・数学教育学会の元会長および現理事として、岡山の算数・数学の実践研究の推進と発展に努めている。また、岡山算数実践研究会を主催し、岡山県内だけでなく、岡山近県教員の資質向上のために毎月、算数の研修会を開催し、若手・熟練教員の立場に合わせた算数指導・教材研究のあり方を広めたり、岡山県内外においての講演活動や、日本数学教育研究学会等、様々なところで指導助言を行ったりしている。

2010 年の新算数教育研究会全国(岡山)大会では、大会実行委員長として会を成功に導く。現在は、岡山理科大学教育学部初等教育学科教授(学科長)として、教員をめざす学生の指導にあたっている。

## 深井 文雄 先生

昭和 53 年 岡山大学卒業後、岡山大学算数・数学教育学会の理事として、岡山の算数・数学の実践研究の推進と発展に努めている。また、岡山県数学教育会の副会長を歴任し、小学校の若手・熟練教員の算数教育の授業力向上に貢献した。

2010 年の新算数教育研究会全国(岡山)大会では、事務局長として会を成功に導く。また、2016 年の中国・四国算数・数学教育研究(岡山)大会では、岡山県としては行っていなかった、本大会においての授業公開を開催するといった新たな取り組みを提案し、小学校部会公開授業・授業協議会の会場校校長として会の成功に寄与した。岡山市立大元小学校校長を退職後、現在は、岡山市立芥子山小学校で初任者指導教員として若手教員の育成にあたっている。

## 三善 真 先生

昭和 56 年 岡山大学卒業後、岡山大学算数・数学教育学会の理事として、岡山の算数・数学の実践研究の推進と発展に努めている。また、岡山県総合教育センターの教育経営部長や岡山県数学教育会の副会長、岡山県高等学校教育研究会の会長を歴任し、コミュニケーション力の向上を中心とした人材育成・キャリア教育、コミュニケーションツールとしての数学などをテーマに、教師力の向上の取り組みや生徒を対象とした講演活動を行った。

2016 年中国・四国算数・数学教育研究(岡山)大会では、副委員長として会を成功に導く。特に、普通科、理数科、商業科、工業科の各高校を会場とした研究授業を開催するなど、新たな取り組みが評価された。岡山県立西大寺高等学校校長を退職後、現在は、就実大学で入試関係業務に従事している。

岡山県で表彰を受けたのは 4 名でした。その中の 3 名が本学会の会員ということからも本学会の岡山県における影響は大きいものであることが分かります。おめでとうございました。

文責(圓井 大介)